

まえがき 2

## 第一章 基礎編

カウンセラーと臨床心理士	12
臨床心理士の資格保持	17
ラインケアの役割	22
タフな経営者ほど必要な「心の棚卸し」	25
企業をアシストする「EAP」とは	30
コラム一 臨床心理士は「自分で育つ」	33

## 第二章 企業で役立つEAP

メンタルヘルスとEAP	36
EAPサービスの全体像	40
EAPのカウンセリングとコンサルテーション	45
EAPサービスの契約	50
コラム二 臨床心理士の「自分育て」に必要なもの	55

## 第三章 事例

企業で働く臨床心理士のアセスメント	58
事例一 うつで休復職を繰り返していたAさん	61
事例二 過重労働でパフォーマンズが落ちていたBさん	63
事例三 ストレスチェックで「高ストレス」と出たCさん	66



## 第四章 メンタルヘルス対策の一步先

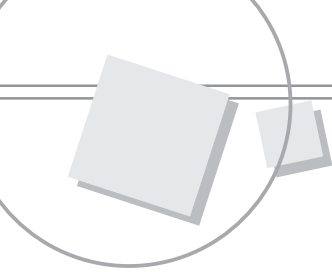
事例四	休職者対応に困っていたDさん	69
事例五	社員のメンタルヘルス不調に気づいたEさん	71
コラム三	医療領域での知見を生かせる産業領域臨床	74
「福利厚生」で人気のカウンセリング		76
リテンションのツール		80
人材育成のツール		83
リスクヘッジとCSR		87
休復職者と管理職のサポート		91
コラム四	EAP業界で働く臨床心理士に望まれること	95

## 第五章 生産性向上につながるEAPサービスの選び方

中小企業でメンタルヘルス対策が進まないワケ	98
大手EAP事業者のサービスの特徴	102
中小企業にフィットするEAPサービス	105
EAPのポジショニング	109
EAPの展開方法	113
コラム五 間違えてはいけない臨床心理士の採用ポイント	119

## 第六章 中小企業で活用したいサービス

サービスの選び方	126
サービス例①【タイムリーサポート】年間契約不要のスポットサービス	131
サービス例②【EAPコンソーシアム】半年・年間契約の「社外相談窓口」	135



サービス例③【カスタマイズサービス】欲しいサービスを組み合わせさせた契約  
………  
コラム六 「使える臨床心理士」はここが違う  
143

あとがき  
147  
参考文献  
144